

平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年10月31日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社 プロシップ  
 コード番号 3763 URL <http://www.proship.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 今泉 智  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 馬庭 興平

TEL 03-5805-6121

四半期報告書提出予定日 平成24年11月9日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第2四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	1,686	△2.0	359	△33.8	362	△33.9	243	△19.1
24年3月期第2四半期	1,720	—	542	—	547	—	301	—

(注) 包括利益 25年3月期第2四半期 243百万円 (△19.3%) 24年3月期第2四半期 301百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	67.15	67.07
24年3月期第2四半期	83.03	—

(注) 平成24年3月期第1四半期より四半期連結財務諸表を作成しているため、平成24年3月期第2四半期の対前年同四半期増減率については記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第2四半期	5,965	4,771	79.2
24年3月期	5,963	4,787	78.8

(参考) 自己資本 25年3月期第2四半期 4,724百万円 24年3月期 4,698百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	60.00	60.00
25年3月期	—	0.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	70.00	70.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
通期	4,800	140.8	1,200	110.3	1,250	114.1	700	114.4

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料の3ページ「2. サマリー情報(注記事項)」に関する事項(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料の3ページ「2. サマリー情報(注記事項)」に関する事項(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期2Q	3,757,000 株	24年3月期	3,757,000 株
25年3月期2Q	129,070 株	24年3月期	128,980 株
25年3月期2Q	3,627,979 株	24年3月期2Q	3,627,260 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料の3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

(四半期決算説明会内容の入手方法)

当社は、平成24年11月16日(金)に機関投資家・アナリスト向け説明会を開催する予定です。この説明会で配布する決算説明資料については、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 継続企業の前提に関する注記 .....	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	9
4. 補足情報 .....	10
(1) 受注及び販売の状況 .....	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の復興需要等による企業収益の持ち直しや、設備投資が緩やかな増加基調にある一方で、長引く円高や中国の景気減速等、先行きは依然として不透明な状況にあります。

このような状況下で当社は、主力の固定資産システムにおいてグローバル企業の現地法人へのシステム導入や、既存ユーザーのバージョンアップ及び業務効率化対応に向けたシステム投資意識の高い新規ユーザーを獲得すべく、積極的な営業活動を行ってまいりました。しかしながらIT投資に対する慎重な姿勢から検討期間が長期化したことや、価格低減圧力が強いこと等から受注が伸び悩みました。この結果、当第2四半期累計期間では、売上高1,686百万円（前年同期比2.0%減）となりました。利益面においては、第1四半期より引き続き、プロジェクト管理の強化の実施等により原価を抑える一方で、積極的な研究開発投資を行ったこと等から、営業利益359百万円（同33.8%減）、経常利益362百万円（同33.9%減）、第2四半期純利益243百万円（同19.1%減）となりました。

セグメントの業績は次の通りであります。

#### ①パッケージソリューション事業

主力の固定資産システムにおいて、受注の伸び悩みがあった一方で研究開発費が増加いたしました。この結果、売上高は1,495百万円（前年同期比3.1%減）、営業利益は335百万円（同33.8%減）となりました。

#### ②その他事業

その他事業におきましては、既存顧客の追加案件の獲得を行ってまいりました。この結果、売上高は190百万円（前年同期比7.8%増）、営業利益は23百万円（同34.2%減）となりました。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

#### ① 資産・負債・純資産の状況

当第2四半期末における総資産は、当期における営業活動の結果、前連結会計年度末に比べ2百万円増加し、5,965百万円となりました。負債につきましては、賞与引当金等の増加により前連結会計年度末に比べ18百万円増加し、1,193百万円となりました。

なお純資産は、利益剰余金の増加25百万円があったものの、行使期間満了に伴う新株予約権の減少等により、前連結会計年度末に比べ16百万円減少し、4,771百万円となり、自己資本比率は79.2%となりました。

#### ② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、983百万円（前年同期比4.8%減）となりました。当第2四半期連結累計期間の各キャッシュ・フローの状況は以下のとおりです。

##### （営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は511百万円（前年同期比4.1%増）となりました。これは前年同期と比較し、税引前四半期純利益が減少したものの、売上債権の回収による収入が増加したことによるものであります。

##### （投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は342百万円（前年同期は3百万円の資金の支出）となりました。これは前年同期と比較し、定期預金の預入による支出と有価証券の取得による支出があったことによるものであります。

##### （財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は217百万円（前年同期比0.1%増）となりました。これは前年同期と比較し、自己株式の取得による支出があったことによるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当第2四半期累計期間における業績の動向を踏まえ、平成24年5月8日に公表いたしました平成25年3月期通期業績予想を以下のとおり修正しております。

詳細につきましては、本日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

平成25年3月期通期連結業績予想数値の修正（平成24年4月1日～平成25年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円
前回発表予想 (A)	6,200	1,650	1,700	950
今回修正予想 (B)	4,800	1,200	1,250	700
増減額 (B - A)	△1,400	△450	△450	△250
増減率 (%)	△22.6	△27.3	△26.5	△26.3
(ご参考) 前期実績 (平成24年3月期)	3,409	1,088	1,096	612

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は「法人税等」に含めて表示しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

これによる損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	4,583,012	4,733,790
売掛金	773,741	525,481
有価証券	—	100,000
仕掛品	35,229	39,932
原材料及び貯蔵品	1,107	1,220
その他	96,406	103,719
流動資産合計	5,489,498	5,504,144
固定資産		
有形固定資産	40,423	44,226
無形固定資産		
ソフトウェア	172,179	158,035
その他	2,614	2,614
無形固定資産合計	174,794	160,650
投資その他の資産	258,346	256,044
固定資産合計	473,564	460,921
資産合計	5,963,063	5,965,065
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	121,967	138,648
未払法人税等	251,727	172,867
賞与引当金	82,786	144,412
役員賞与引当金	27,500	21,875
受注損失引当金	931	—
その他	486,025	509,231
流動負債合計	970,939	987,035
固定負債		
退職給付引当金	95,074	97,024
役員退職慰労引当金	109,600	109,600
固定負債合計	204,675	206,625
負債合計	1,175,614	1,193,660

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	431,125	431,125
資本剰余金	397,957	397,957
利益剰余金	3,992,526	4,018,454
自己株式	△119,990	△120,132
株主資本合計	4,701,619	4,727,405
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△2,887	△3,369
その他の包括利益累計額合計	△2,887	△3,369
新株予約権	88,717	47,368
純資産合計	4,787,448	4,771,404
負債純資産合計	5,963,063	5,965,065

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
売上高	1,720,096	1,686,375
売上原価	717,134	703,412
売上総利益	1,002,961	982,963
販売費及び一般管理費	460,122	623,659
営業利益	542,839	359,303
営業外収益		
受取利息	3,411	3,093
その他	1,530	937
営業外収益合計	4,943	4,030
営業外費用		
支払利息	69	69
雑損失	—	1,020
営業外費用合計	69	1,089
経常利益	547,713	362,244
特別利益		
新株予約権戻入益	376	55,037
保険解約返戻金	2,712	292
特別利益合計	3,088	55,329
特別損失		
固定資産除売却損	5,397	1,879
特別損失合計	5,397	1,879
税金等調整前四半期純利益	545,404	415,694
法人税等	244,217	172,085
少数株主損益調整前四半期純利益	301,186	243,609
四半期純利益	301,186	243,609



(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	301,186	243,609
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	26	△481
その他の包括利益合計	26	△481
四半期包括利益	301,212	243,128
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	301,212	243,128

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	545,404	415,694
減価償却費	61,293	57,507
賞与引当金の増減額(△は減少)	76,538	61,625
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	1,499	△5,624
退職給付引当金の増減額(△は減少)	7,859	1,950
受注損失引当金の増減額(△は減少)	△11,543	△931
受取利息及び受取配当金	△3,521	△3,203
固定資産除売却損益(△は益)	5,397	1,879
新株予約権戻入益	△376	△55,037
売上債権の増減額(△は増加)	△33,398	248,260
たな卸資産の増減額(△は増加)	17,879	△4,815
仕入債務の増減額(△は減少)	△16,605	12,922
前受金の増減額(△は減少)	118,979	145,689
その他	△6,113	△116,896
小計	763,291	759,019
利息及び配当金の受取額	3,629	3,904
利息の支払額	△69	△69
その他の支出	—	△1,020
法人税等の支払額	△276,030	△250,668
営業活動によるキャッシュ・フロー	490,819	511,166
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の純増減額(△は増加)	99,988	△200,010
有価証券の取得による支出	—	△100,000
有形固定資産の取得による支出	△42,129	△12,417
無形固定資産の取得による支出	△76,466	△30,148
敷金の差入による支出	△44,661	—
敷金の回収による収入	56,419	—
その他	2,915	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,934	△342,576
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
自己株式の取得による支出	—	△141
配当金の支払額	△217,649	△217,681
財務活動によるキャッシュ・フロー	△217,649	△217,823
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	269,236	△49,232
現金及び現金同等物の期首残高	970,864	1,032,566
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,240,100	983,334

- (4) 継続企業の前提に関する注記  
該当事項はありません。
  
- (5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記  
該当事項はありません。

#### 4. 補足情報

受注及び販売の状況

##### ①受注実績

当第2四半期連結累計期間の受注状況を品目別に示すと、次のとおりであります。

品目別	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)			
	受注高 (千円)	前年同期比 (%)	受注残高 (千円)	前年同期比 (%)
パッケージ	918,296	△24.2	657,641	△5.9
保守	465,809	0.9	847,612	62.6
受託開発	81,563	5.6	30,028	12.5
運用管理等	114,278	△8.4	1,918	30.4
合計	1,579,947	△15.7	1,537,201	23.1

(注) 1. 金額は販売価額によっております。

2. 上記の金額には消費税等は含まれておりません。

3. パッケージにはユーザー固有のカスタマイズを伴わないパッケージライセンスに係る受注も含んでおります。

4. 運用管理等には商品受注を含んでおります。

##### ②販売実績

当第2四半期連結累計期間の販売実績を品目別に示すと、次のとおりであります。

品目別	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	
	売上高 (千円)	前年同期比 (%)
パッケージ	1,050,255	△8.5
保守	445,740	12.7
受託開発	77,396	48.4
運用管理等	112,983	△9.2
合計	1,686,375	△2.0

(注) 1. 上記の金額には消費税等は含まれておりません。

2. 運用管理等には商品売上を含んでおります。